

## 2年 社会科 「グッドタウン! Second～『理想のまちマップ』をつくろう～」

1. 本校で重点的に育成したい資質・能力と本単元との関わり

課題発見・解決力 対話力 学びに向かう意欲

2. 取組の概要

本単元のゴール 「三次市を『理想のまち』にするためのマップをつくる。」

### カリキュラムマネジメントを意識した授業づくり

実施時期	1年次		2年次		3年次	
	10月	12～2月	10月【本単元】	11月	10月	2月
教科・領域	道徳科	総合的な学習の時間	社会科(地理的分野)	道徳科	社会科(公民的分野)	道徳科
単元・題材名	「みらさかの歌」	グッドタウン!三良坂～企画書をつくろう～	グッドタウン!Second～『理想のまち』マップをつくろう～	「行動する建築家 坂茂」	地方自治	「公園に桜を」
主な学習内容(道徳科は主題)	ふるさとの歌にこめられた思い	より良いまちづくりのための企画書作成	・身近な地域の調査 ・地形図の読み取り	社会のためにできること	・地方自治の仕組み ・住民参加	より良い社会の実現
育成したい資質能力	・対話力 ・思いやり(郷土愛)	・課題発見解決力 ・対話力 ・思いやり(郷土愛)	・課題発見解決力 ・対話力 ・学びに向かう意欲	・社会参画力 ・公共の精神 ・振り返る力	・課題発見解決力 ・対話力 ・社会参画力	・社会参画力 ・公共の精神 ・振り返る力

生徒の発達段階を踏まえ、各教科・領域の特性(目標・学習内容等)を生かした系統的な学習プラン

### 生徒指導の三機能を基盤とした授業づくり



自己決定

共感的人間関係

自己存在感

### 本単元の学習の流れ

1. 三次の魅力・変化・課題をみつけよう  
【課題の設定, 情報の収集】
2. マップをつくってみよう  
【情報の整理・分析, 創造・表現】
3. マップの内容が実現可能か検討しよう  
【情報の整理・分析, 情報の選択】
4. マップを改良しよう  
【情報の選択, 創造・表現】
5. マップを披露しよう  
【表現, 振り返り・まとめ】

### 学びの「個別最適化」のための ICT 活用

(活用の例)

地図アプリを活用して、地形図だけでは読み取ることが難しい現地の様子を確認める。



調べる

確かめる

比較する

(単元のまとめにおける生徒の振り返り例)

地形や周りの環境のことを考えながらつくるのは大変だったけど、班のみんなと色々話し合っ、納得のいく『理想のまちマップ』ができたので楽しかった。

3. 取組の成果○と課題●及び改善案

○全ての生徒がグループの中で役割をもち、主体的かつ意欲的に協働して学習に取り組む姿が見られた。

○事後に実施した「地形図の読み取り」の評価問題では、全体の正答率が約95%であった。特に、地図記号に関する問題の正答率が高く、本単元における学習内容の定着を生徒自身に実感させることができた。

●地理的な知識・技能を十分に習得することができていない段階で本単元を実施したため、生徒がマップの実現可能性を検討するうえで、「地理的な見方考え方」を働かせることが難しかった。そのため、総合的な学習の時間における取組との区別が付きにくかった。

**改善案** 社会科としての目標をより明確にしたうえで、本単元を地理的分野の学習のまとめとして行う。